

日本語中級 1 (文章表現)

選択(2単位) 月1時限 教員氏名: 森田 恵美

開講年度 2018年度

開講学期 2018年度(前期)

【授業種別】 授業は、週1回(90分)で15週。欠席が3分の1以上の場合は不合格となる。遅刻と早退を計3回すると、1回の欠席となる。また30分以上の遅刻と早退は欠席とする。

【授業概要】 日本語中級前期レベルの学生若しくは同レベルの日本語力の確実な定着を図る学生を対象とする。『文法』『語彙』『言葉の意味』『表記』『漢字』を総合的にバランス良く理解し、言葉の知識と表現力を身につける。

【授業計画】 初級レベルの文法事項・語彙の復習の後、日本語中級前期レベルの重要文型の理解と運用力を養成し、提示されたテーマについて、漢字仮名まじり文でレポートやある程度のまとまりのある文章(約600字)を論理的に書く。語彙・表現力を駆使し、目的や場に応じた言葉を使い分け、自分の考えを正しく論理的に発信できるようになることを目指す。

【授業内容】 日本語初級レベルの文章表現の復習後、日本語中級前期レベルの表現を用い、正しい語彙を漢字仮名交じり文で書く訓練をする。日本語学習者教材のみだけでなく、さまざまなテーマで文章を書く練習をする。自分の考えや疑問を的確に自信を持って紙上で議論を展開できるよう訓練する。

【評価基準】 授業出席3分の2以上を評価対象とする。提出物20%、授業中に書いた作文30%、レポート40%、コース開始時からの上達度10%で評価する。

S(100~90点) A(89~80点) B(79~70点) C(69~60点) D(59点以下)

【教材】 初回の授業時に提示する。参考文献・資料などは適宜紹介する。

【その他】 質問等は授業後若しくはメールにて受け付ける。メールアドレス等の連絡先は初回授業時に伝える。